

対象国の条件 :

研修コース番号 : 201984345-J002

案件番号 : 201984345

主分野課題 : 教育 / ノンフォーマル教育

副分野課題 :

使用言語 : 英語

案件概要

日本では、格差による貧困、いじめによる不登校や外国籍児童など、様々な理由から学校に通えない子どもに対し、ノンフォーマル教育を通じた支援を提供している。また生涯学習は国民の自発的な取り組みが花開き、民間セクターの成長をはじめ「教育産業」として大きく成長している。本研修では、ノンフォーマル教育及び生涯学習発展のための行政および民間の取り組みについて見識を深め、自国の制度や仕組みの改善策を立案する。

目標／成果	対象組織／人材
<p>【案件目標】 各国で目指すべきノンフォーマル教育の姿を明確にし、その実現に向けた方策が提案される。</p> <p>【成果】 ① 参加国のノンフォーマル教育に係る課題が整理される。 ② 日本における（脆弱な立場の）学習者への対応として、政府及び地方政府が行うフォーマル／ノンフォーマル教育の理論と実践について理解し、説明できる。 ③ 生涯学習機会の提供戦略および日本における地域社会参加促進について説明できる。 ④ 自身の所属先におけるノンフォーマル教育の推進のための活動指針となる活動計画書（アクションプラン）を作成する。 </p>	<p>【対象組織】 ① (中央及び地方政府の) 教育省および教育研究所のノンフォーマル教育/識字教育/生涯学習に携わる担当者 ② 教員養成校のノンフォーマル教育/識字教育/生涯学習に携わる職員 ③ 大学の研究者（ノンフォーマル教育/識字教育/生涯学習） ④ 現地NGO等のノンフォーマル教育/識字教育/生涯学習に携わる職員 </p> <p>【対象人材】 現在のポジションでノンフォーマル教育、識字教育、生涯学習に携わる職員</p>

内 容	本邦研修期間	2019/11/6～2019/12/1
<p>【事前課題】 ・各国におけるノンフォーマル教育の現状に関するカントリーレポートの作成</p> <p>【講義】 ・日本と海外におけるNFE実践の現状と課題 ・日本におけるNFE行政システム ・女児・女性に対する教育の推進 ・日本における生涯学習の現状 ・日本の公教育、ノンフォーマル教育概論</p> <p>【視察】 ・通常小学校 ・フリースクール ・公民館 ・夜間中学 ・被災地における活動</p> <p>【アクションプラン】 ・アクションプランの作成・発表</p>	担当課題部	人間開発部
	所管国内機関	JICA東北
	関係省庁	
	実施年度	2017～2019

主要協力機関	株式会社コーニィリサーチ&コンサルティング
特記事項 及び ホームページ	